



地域連携室だより

Topics.1 地域医療部 副部長 就任あいさつ

10月より、地域医療部副部長に糖尿病・内分泌内科の眞境名豊文(まじきな・とよみ)先生が就任しました。

西平部長(腎臓内科)・眞境名副部長を中心に、地域連携室(前方連携)・入退院支援室(後方連携)が連携を取りながら、地域医療機関の皆さまと連携し、患者さんの受け入れから退院までの流れをより円滑に調整できる体制の構築を目指して参ります。

【ごあいさつ】



地域医療部副部長
眞境名 豊文

このたび、友愛医療センター地域医療部副部長を務めることになりました、眞境名豊文です。

沖縄南部の医療をより良くするためには、病院だけでなく、地域の先生方とともに歩む姿勢が欠かせません。直接お話しする機会は多くありませんが、いただいたご意見やご要望には、できる限り応えられるよう尽力してまいります。

「**地域とともに前進**」——この思いを胸に、地域全体の医療向上に力を注ぎます。どうぞよろしくお願いいたします。

Topics.2 地域医療支援病院運営委員会を開催

10月30日(木)、地域医療支援病院運営委員会を開催しました。この委員会は、地域の医療機関や行政との連携を図り、救急医療や紹介患者への対応などについて審議する委員会で、地域全体でより良い医療体制を築くことを目的としています。

今回は、西平守邦地域医療部部長・腎臓内科部長から「実績報告および今後の地域医療連携について」「慢性腎臓病(CKD)病薬連携」についての報告、玉那覇瑛太小児科医長から「子どもたちを守るワクチンの重要性」、和田将央コミュニケーションデザイン室室長から「ゆうあいフェスタの報告」がありました。

2025年1月から、当院・豊見城中央病院の外来院外処方箋に採血データを印字し、薬局の方が数値を見て処方の確認などをスムーズに行えるようになったと、西平部長より報告がありました。

また、ワクチン接種に関しては、SNSには根拠に乏しく医学的に誤った情報も多く見られるため、正しい情報をワクチンを中心的に判断できる医療者から得ることが大切であると、玉那覇医長よりお話がありました。

行政や薬剤師会の方々と活発な意見交換ができ、今後も連携を取りながら、より良い地域医療の提供に努めてまいります。

地域連携室の つぶやき



勤続38年間お疲れ様でした。

2025年も残すところあと2ヶ月となりました。朝晩は肌寒く、冬の訪れを感じます。先日、地域医療部を長年けん引された上原尚美さんが退職されました。退職セレモニーには、友愛会職員をはじめ多くのスタッフが駆けつけ、上原さんの人柄の良さとご功績をたたえる温かな雰囲気に包まれました。上原さんの患者さんやご家族への接し方、そしていただいた「思いやり・一生懸命・丁寧」という言葉を胸に、私も日々レベルアップできるよう頑張っていきたいと思います。
(地域連携室 比嘉)



おつかれ
さまでした



社会医療法人友愛会
友愛医療センター

沖縄県豊見城市字与根50-5
TEL.098-850-3811(代)

地域連携室

TEL.098-852-2575 FAX.098-852-2152

【受付時間】平日 8:30~17:00/土曜日 8:30~12:00



▲医療従事者
専用ページ



▲外来担当医表



▲受診予約
申込書